

市役所 あそびやこそ

2010

香南市の取り組みや事業を紹介するコーナーです

4.1(木) 香南市文化財保護審議委員を紹介します

市文化財保護審議委員は、市の文化財保護および活用に関する重要事項について調査・審議し、これらの事項に関して市教育委員会に意見を申し立てする人々です。

- ◇ 任期 平成22年4月1日～平成24年3月31日
- ◇ 会長 澤 弘一 (赤岡町)
- ◇ 副会長 谷合 卓 (野市町)
- ◇ 委員 (委員名は50音順)

- 有安 文昌 (夜須町) 門田 土佐雄 (赤岡町)
- 北岡 啓 (夜須町) 黒岩 靖夫 (香我美町)
- 永井 博之 (野市町) 中脇 修身 (野市町)
- 増井 はつこ (吉川町) 山本 実 (香我美町)

生涯学習課 ☎ 57-7523

6. 27(日) 血圧の自己管理について学びました

市健康推進員協議会では、中央東福祉保健所長を講師に招き「香南市の健康課題と対策～血圧の自己管理について」研修しました。

当日は約100人の参加があり、香南市の健康課題のひとつである脳卒中について、原因、予防方法などを講演やクイズで楽しく学習し、家庭で血圧を測り、記録し、自分の血圧を知っておくことの大切さを確認しました。

健康対策課 ☎ 57-7516

7.1(木) 土佐香美農協が消防団協力事業所に!

香南市では地域防災体制の一層の充実強化を図ることを目的に、消防団員確保への協力や従業員の消防団活動に配慮していると認められる事業所に対して、消防団への協力の証しとして表示証を交付し、その社会貢献を認める「消防団協力事業所表示制度」を推進しています。この度、「土佐香美農協」を消防団協力事業所と認定し、土佐香美農協本所において表示証交付式が行われました。

消防本部 ☎ 55-4141



7. 4(日) 地域で環境保全を!

河川愛護月間中に河川一斉清掃を行いました。今年は実施直前まで雨天により天候が安定しなかったにもかかわらず、赤岡中学校の生徒を含め、約120人の参加者が朝早くから河川流域のゴミ拾いに汗を流しました。集積所に集められたゴミの中には、カンやビンといったものもありました。参加者はゴミを捨てないでほしいという願いと、自分は絶対にゴミを捨てないという気持ちを新たに、環境に対する思い入れが伝わる行事となりました。

建設課 ☎ 57-7518



7. 11(日) 第22回参議院議員通常選挙結果

高知県選挙区で行われた選挙について市の結果をお知らせします。



高知県選挙区	
■名簿登録者数	27,850人
■当日有権者数	27,805人
■総投票者数	16,029人
■得票数(名簿登録順)	
◆田村公平	2,525票
◆高野光二郎	5,293票
◆広田一	6,182票
◆春名なおあき	1,338票
◆藤島利久	421票

比例代表選挙区	
■名簿登録者数	27,850人
■当日有権者数	27,805人
■総投票者数	16,027人
■得票数(名簿登録順)	

◆幸福実現党	63,333票
◆みんなの党	1,195,000票
◆民主党	4,742,563票
◆女性党	106,666票
◆自由民主党	4,241,685票
◆新党改革	325,000票
◆社会民主党	558,000票
◆たちあがれ日本	214,296票
◆日本創新党	34,000票
◆国民新党	310,000票
◆公明党	2,479,000票
◆日本共産党	1,214,453票

小数点が付いたものは「按分票」があったためです。これは、候補者の姓や名前だけを書いて投票された場合などに起こります。

選挙管理委員会 ☎ 57-8525

七夕に願いを込めて

夜須幼稚園「七夕集会」

7月7日(水) 香南市内の保育所・幼稚園で、七夕行事が行われました。

この日、夜須幼稚園では、夜須町の民生委員7人が訪れ、昔ながらの七夕飾りを披露する「七夕集会」が行われました。荒縄に吊された稲や瓜、芋の葉で包んだお米などが飾られ、縁台には、馬や牛に見立てたナスやキュウリなどが供えられました。園児らは七夕の由来や、飾り物の意味などについて話を聞いた後、笹に自分の短冊や飾り付けをする、「願い事がかないますように」と目を輝かせていました。



ワイ!!どっさり!

赤岡小学校1年生「とうもろこしを収穫」

7月8日(木) 吉川町の門田繁継さんのとうもろこし畑が収穫体験に訪れた赤岡小1年生21人の児童で賑わいました。

児童たちは毛が茶色くなった実を選んで下に折り曲げ、レジ袋いっぱい収穫しました。もぎたてを早速ほおばった男の子は生でも「甘い」と丸かじり。児童らは「家族みんなで食べる!」と喜んで持って帰りました。3年前からこの活動に取り組み、昨年から学校園へ出向いて、土作りから種まき、栽培法の指導もしている門田さん。「食の原点は農業。子どもたちに興味関心を持ってもらいたい」と話していました。



自衛隊員地域とふれあい

第6回山南地区民運動会



▲自衛隊香我美宿舎自治会の隊員やその家族約80人が桃色のハチマキで参加

6月20日(日) 香我美トレーニングセンターで第6回山南地区民運動会が行われました。今回から自衛隊香我美宿舎自治会が加わり、6チーム約350人の町民が参加し、趣向を凝らした競技に高齢者から子どもまでが楽しみ、会場は、歓声や拍手で大盛況でした。

自治会の一員として参加した勝野副連隊長は「地区の活力と行動力がすごい!地区のパワーを感じました」と運動会の熱気に感心。またある町民は「自衛隊員が地域に積極的に溶け込んでくれることが嬉しい」と喜んでいました。

犯罪や非行がない社会を

第60回社会を明るくする運動



7月1日(木)「社会を明るくする運動強調月間」と「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」に合わせ街頭パレードが行われました。

香南保護区保護司会など約80人の参加者らは、本庁玄関前で出発式を行った後、広報車を先導に「子どもたちの健全育成のため、明るい社会をつくりましょう」と呼びかけながらフジグラン野市店までパレード。駐車場で買い物客らに「社会を明るく」と書かれた“うちわ”などを配布して啓発しました。